

本資料について

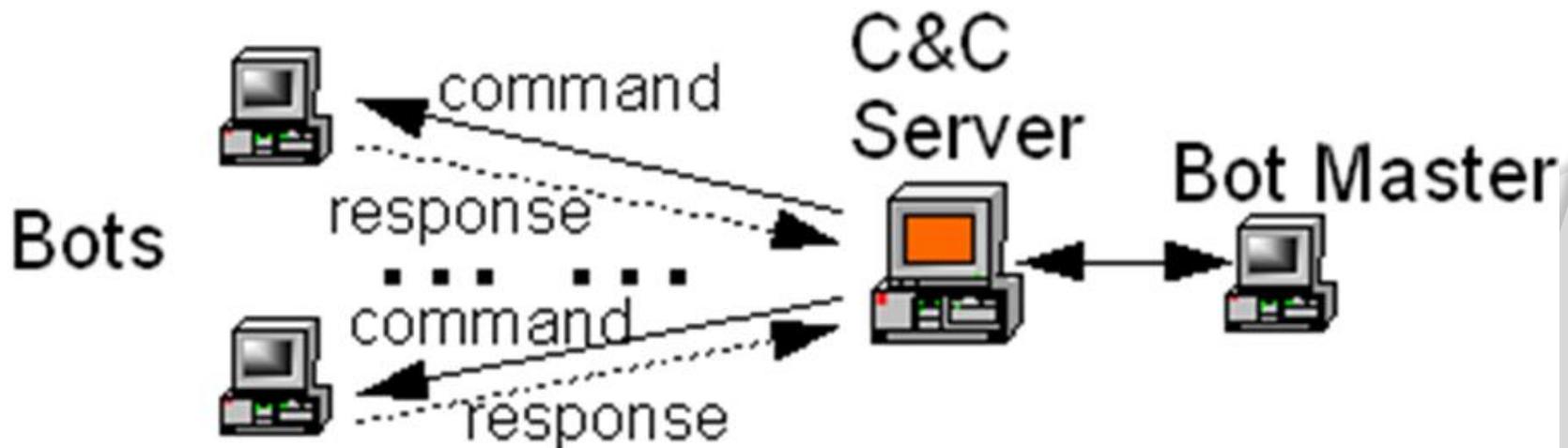
- ◎ 本資料は下記書籍を基にして作成されたものです
- ◎ 文書の内容の正確さは保証できないため、正確な知識を求める方は原文を参照してください
- ◎ 文献
 - BotSniffer: Detecting Botnet Command and Control Channels in Network Traffic
- ◎ 著者
 - Guofei Gu, Junjie Zhang, and Wenke Lee
- ◎ 発行元
 - Georgia Institute of Technology Atlanta
- ◎ 発表年
 - 2008年

BotSnifferによる ボットネットの検出法

渡邊研究室
染川敦

ボットネットとは

- ◎ パソコンやサーバに遠隔操作できる攻撃用プログラム(ボット)を送り込み外部から制御・命令できるネットワーク
- ◎ ボットネットはC&C(Command & Control, 命令・制御)チャンネルをもつ



研究背景

- ◎ ボットネットは最も深刻なセキュリティ問題のひとつ
- ◎ ボットネットは一般的に存在するプロトコルを使用する(例 :IRC, HTTP)

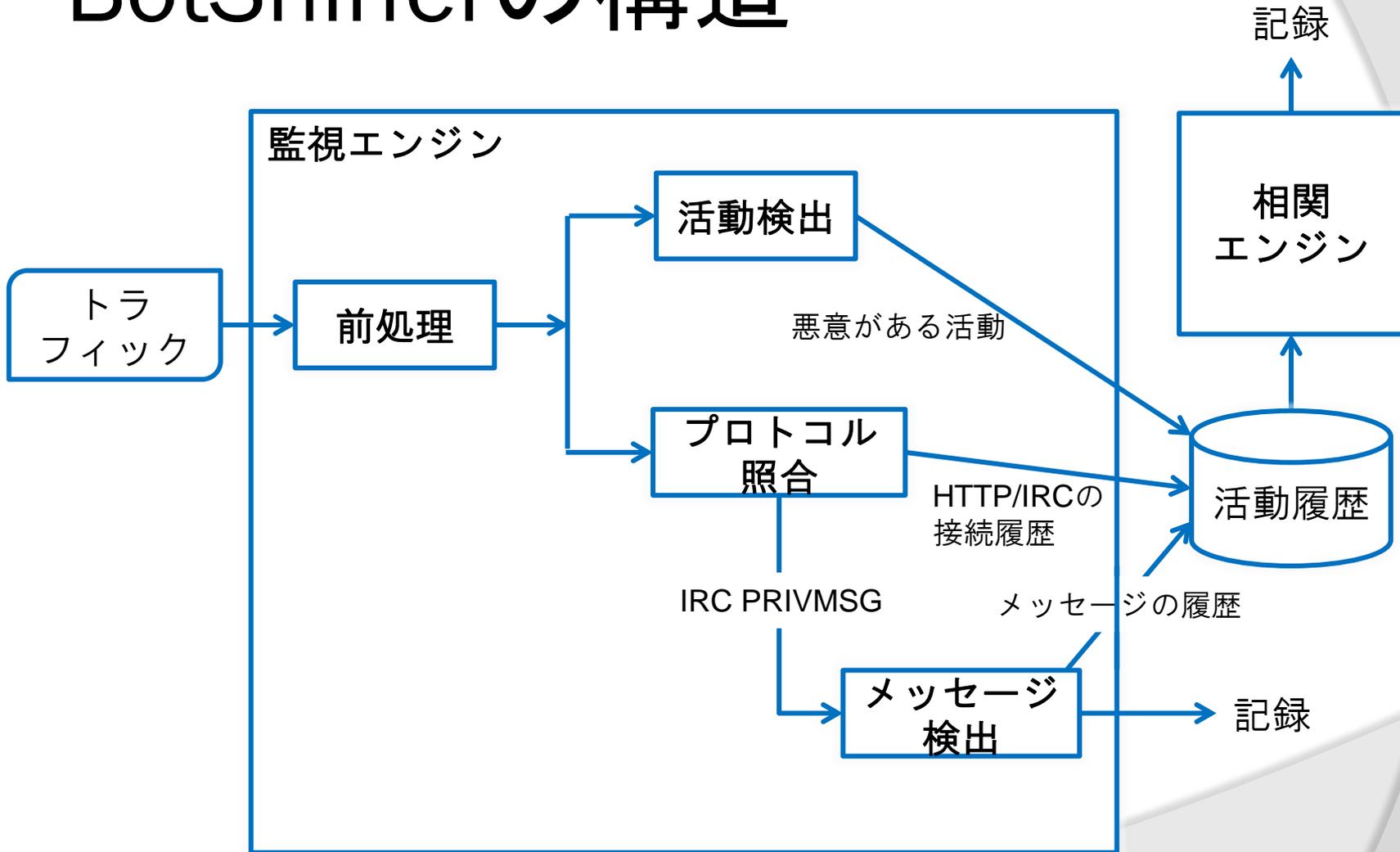
目的

- ◎ 事前知識なしでのボットネットの検出システムの開発
- ◎ このシステムをBotSnifferと名付ける

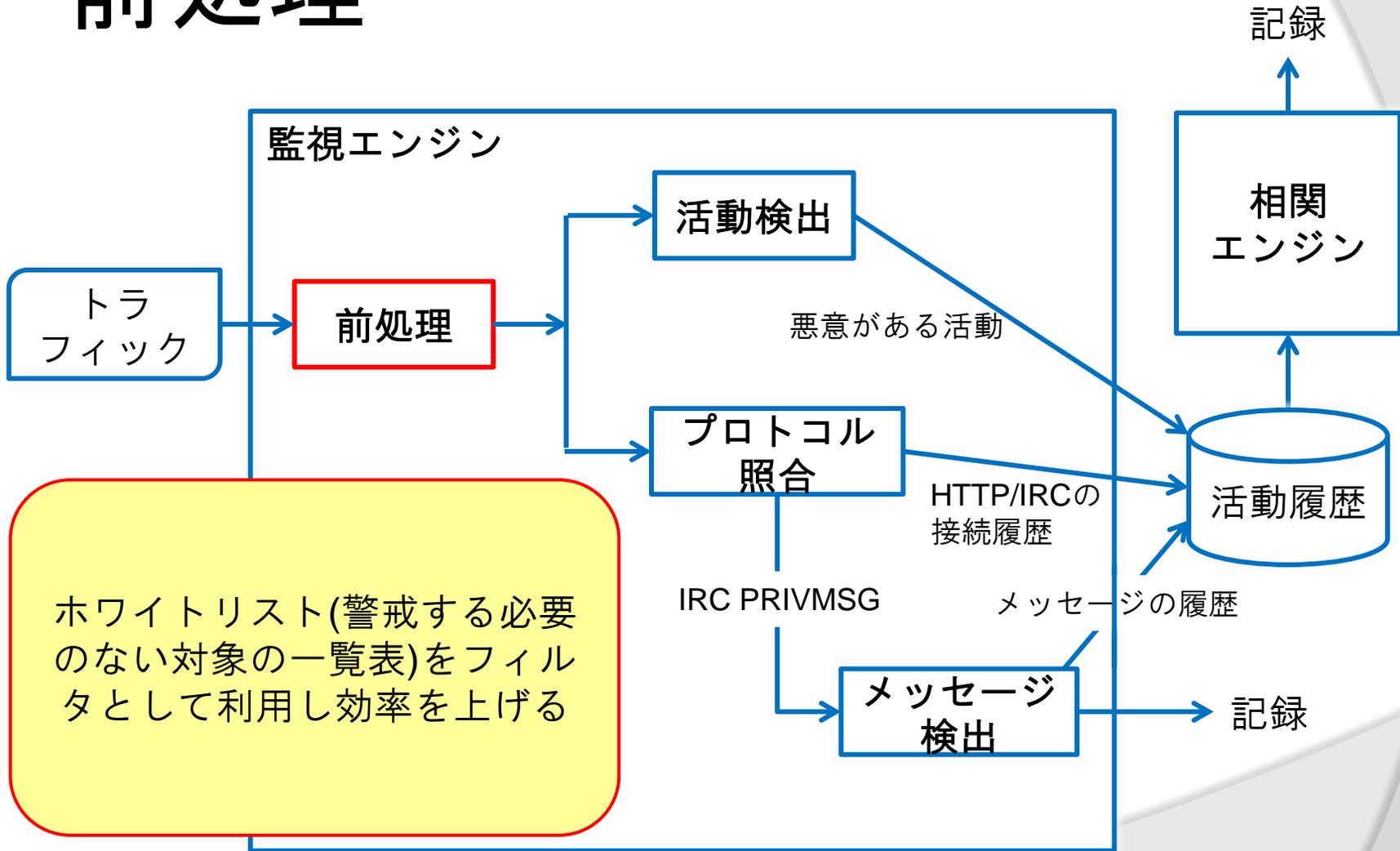
提案方式

- ◎ ネットワークの異常を検出し、ボットネットC&Cを識別する
- ◎ 同じボットネット内のボットは相関性や類似性があることを利用する

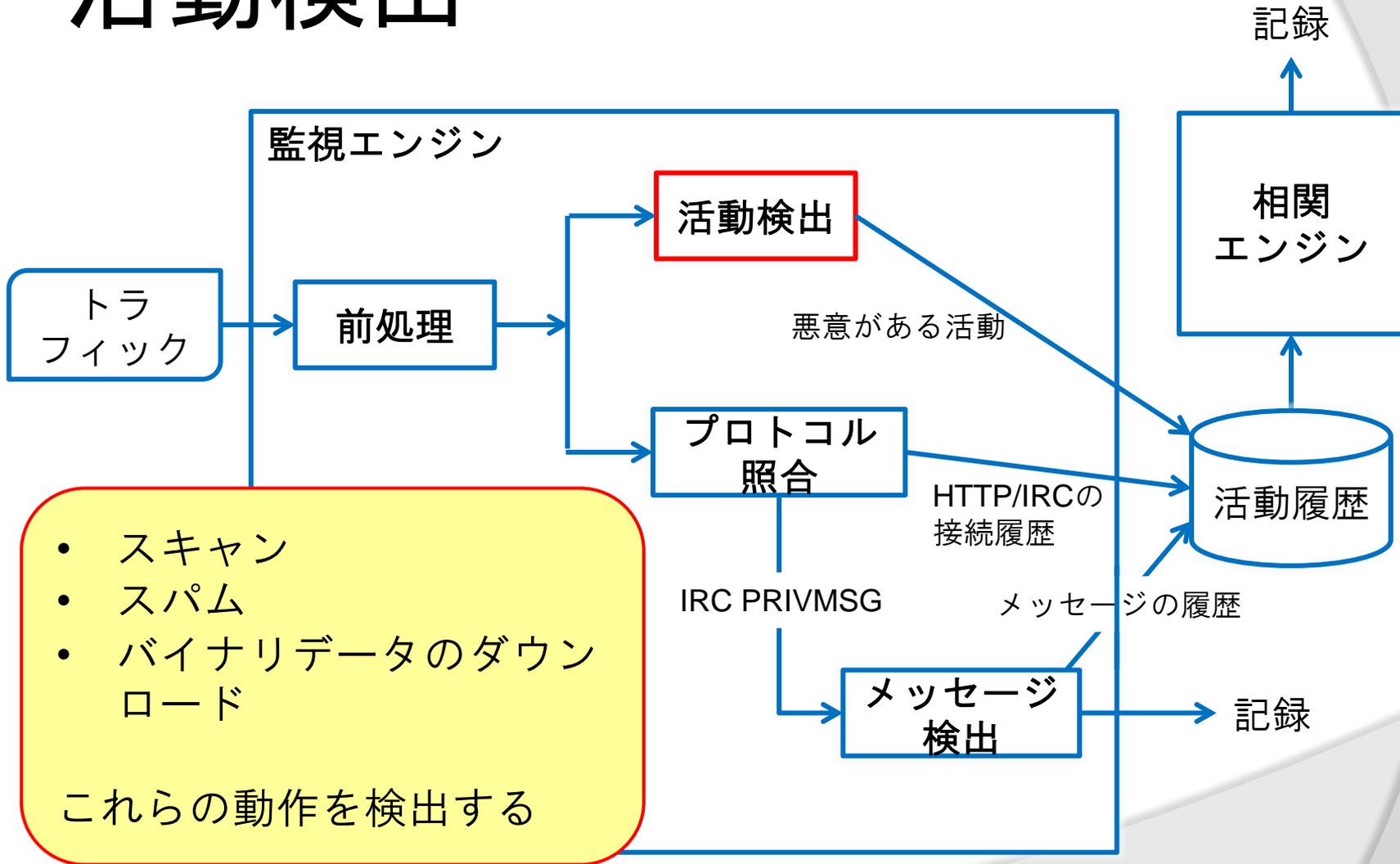
BotSnifferの構造



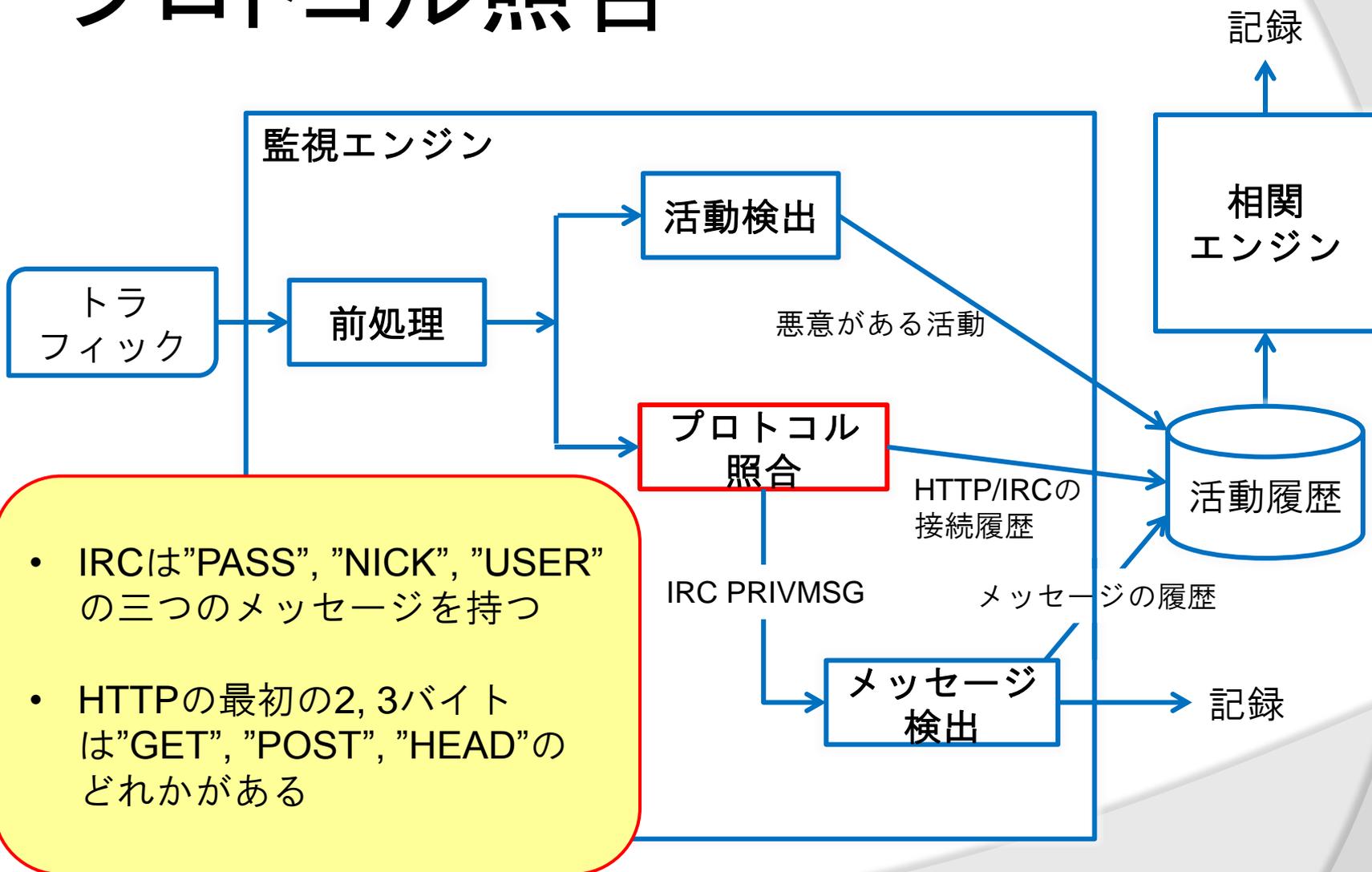
前処理



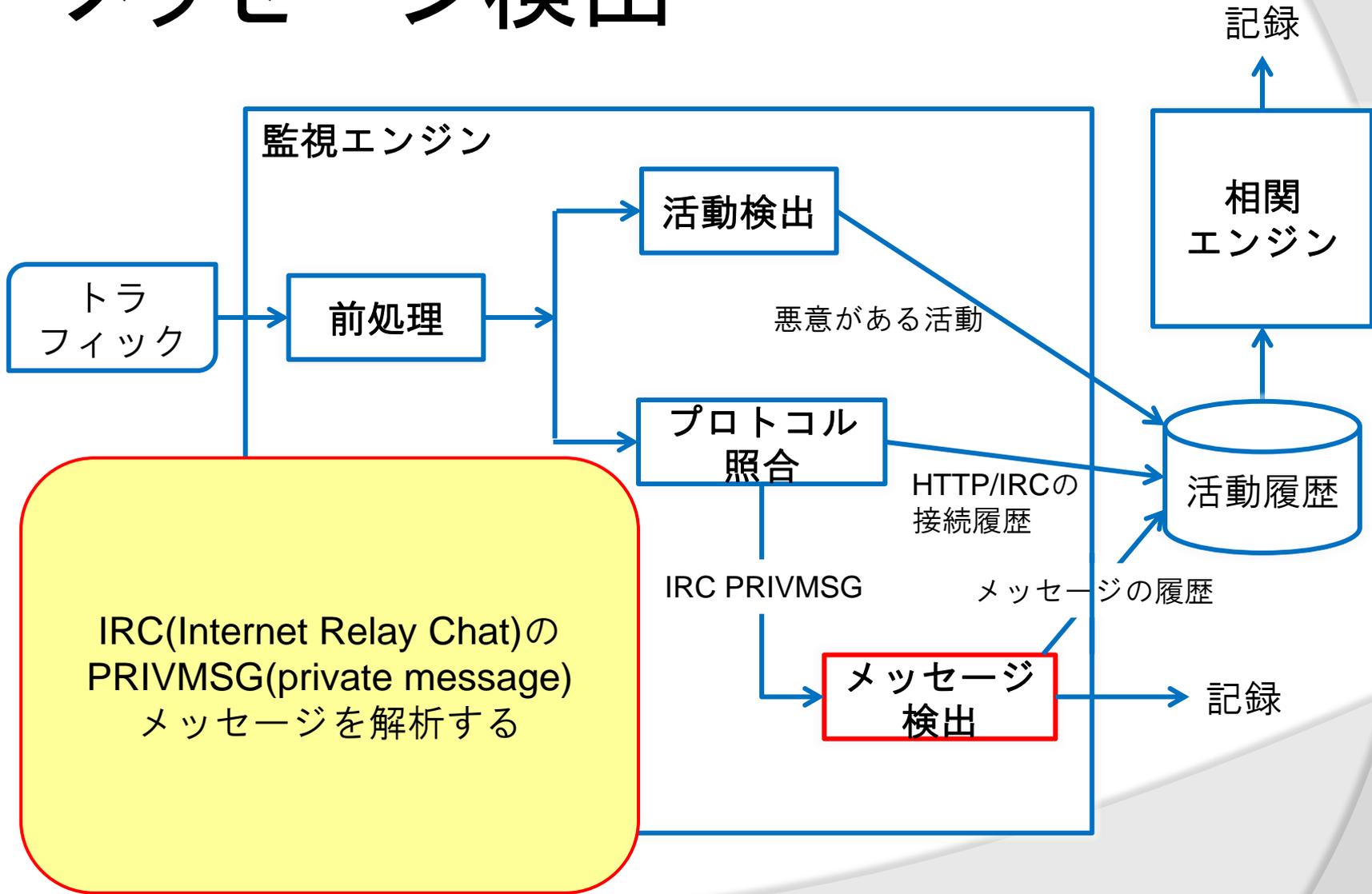
活動検出



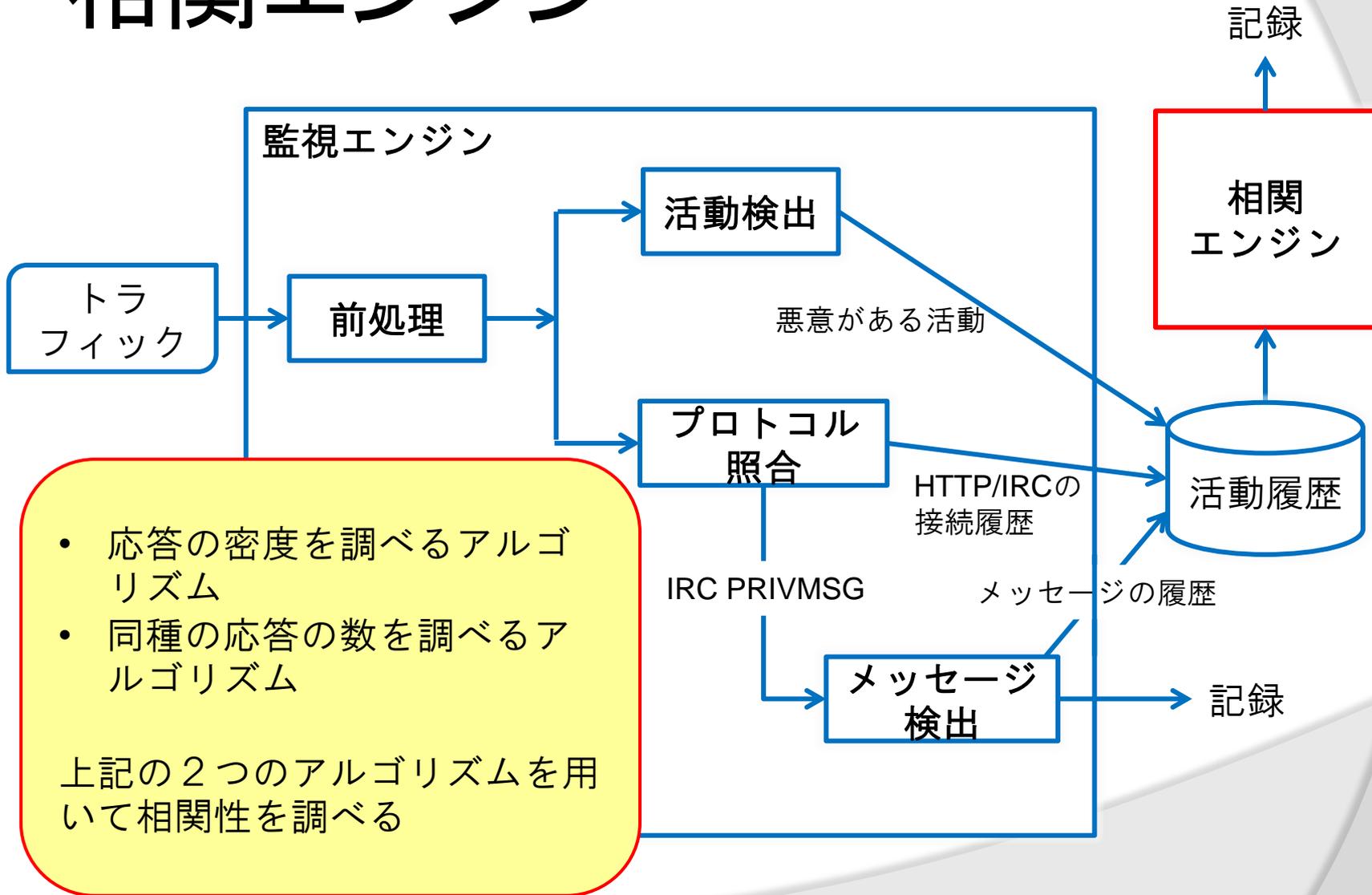
プロトコル照合



メッセージ検出



相関エンジン



結果

トレース	パケット	検出
B-IRC-1	4447	成功
B-IRC-2	143431	成功
B-IRC-3	262878	成功
V-Rbot	347153	成功
V-Spybot	180822	成功
V-Sdbot	474	成功
B-HTTP-1	65695	成功
B-HTTP-2	395990	成功

ボットネットのトレース

トレース	パケット	誤検出
IRC-1	189421	0
IRC-2	33320	0
IRC-3	2073587	6
IRC-4	4071707	3
IRC-5	19190	0
IRC-6	1033318	1
IRC-7	393185	0
IRC-8	2818315	1
ALL-1	4706803	0
ALL-2	6769915	0
ALL-3	16523826	0
ALL-4	21312841	0
ALL-5	43625604	0

通常のトレース

関連研究

◎ Honeypot

- 不正アクセスを受けることに価値を持つシステム
- 正規の通信が発生しないため検出漏れをなくすることができる
- 実際に不正アクセスを受けるため踏み台にされる恐れがある

まとめ

- ◎ ボットネットは最も深刻なセキュリティ問題のひとつ
- ◎ 同じボットネット内のボットの制御には相関性がある
- ◎ ボットネットは事前知識なしに検出することができる

今後の課題

- ◎ 分析でより多くの特徴を組み合わせる
- ◎ インターネット上に分散して配置する

参考資料

- ◎ Cyber Clean Center

(URL :<https://www.ccc.go.jp/bot/>)

- ◎ @IT -ハニーポットを利用したネットワークの危機管理

(<http://www.atmarkit.co.jp/fsecurity/special/13honey/honey01.html>)

- ◎ ハニーポット -Wikipedia

(URL: ja.wikipedia.org/wiki/ハニーポット)